

緑と活力あふれる生活快適都市

2013

広報 かい

甲斐

3

No.103



注目情報

- 特集 生き甲斐・生涯スポーツ 2
- 広報誌アンケート集計結果 8
- 行政改革の実施状況をお知らせします 10
- 4月からの甲斐市民バス 13
- 4月15日(月)はおみゆきさん 18
- らくらくかんたん運動教室 32

～スポーツの力で笑顔あふれるまちに～
広げよう 地域で育む 健康づくり



甲斐市体育協会会長
齋城康男さん

スポーツに親しむことは、健康の保持・増進、体を動かす爽快感や達成感を味わうだけでなく、仲間との交流も広がります。体育協会においても、スポーツの普及を市民全体の課題として捉え、各専門部の垣根を超えた形で誰もが気軽にスポーツに触れてもらうことが必要と考えていました。その取り組みの二環とし

て、今年の3月に甲斐市初の支部対抗グラウンド・ゴルフ大会を企画しました。競技種目の枠を取り払い、世代を超えた交流を深め、スポーツの楽しさを実感してもらう機会にしたいと思っています。時代とともに地域の密着性が薄れていく中で、スポーツにふれあう機会も少なくなっていますが、市、学校、体協、自治会など、あらゆる機関が共通の認識を持ち、各種スポーツの教室など市民が気軽に親しめる環境を作って、継続的に普及促進に努めれば、必ず大きな成果につながるはずで、スポーツの普及を通じて市民の健康増進、地域密着の一助となるようこれからも尽力したいと思っています。

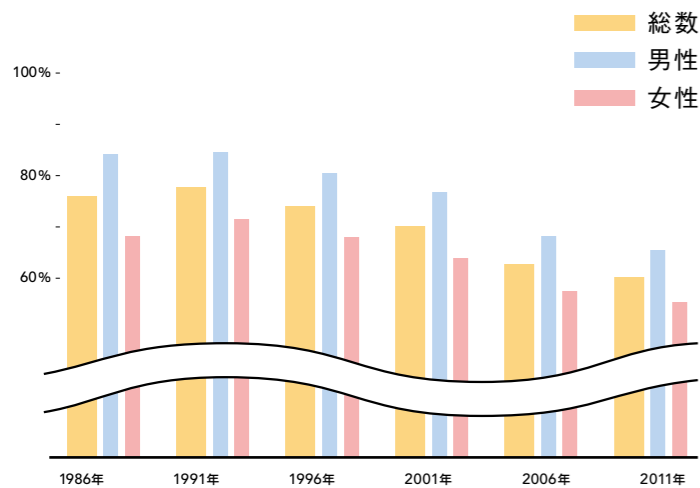
スポーツの普及は市民全体の課題 市民のスポーツ振興、普及に努める甲斐市体育協会会長の齋城康男さんに、今後のスポーツ普及に向けての抱負を聞いた。



スポーツの男女別行動者率の推移

(1986年～2011年) - 15歳以上 -

平成23年社会生活基本調査



過去25年間で比較可能なスポーツの行動者率(15歳以上)の推移を男女別にみると、1991年はバブル景気の始まる直前の1986年に比べ男女共に上昇し、その後これをピークに2011年まで一貫して低下している。

※平成23年社会生活基本調査は、全国の世帯から無作為に選定した約8万3千世帯に居住する10歳以上の世帯員約20万人を対象に、平成23年10月20日現在で実施。

スポーツと向き合う機会が極端に減少する傾向にある。総務省が公表した平成23年社会生活基本調査によると、15歳以上のスポーツ行動率は、1991年をピークに一貫して低下している。こうした背景から、運動機能の低下、生活習慣病・寝たきりによる医療費・介護費の増加、地域の人間関係の希薄化などさまざまな社会問題が表面化した。運動不足は、心身の機能を衰退させ、同時にさまざまな病気をもたらす大きな原因となっている。また、人と人をつなげる人間形成の場を失わせている。

地域の希薄化が進む中でスポーツの普及を図るには、気軽に参加できる機会と施設環境が必要である。毎日の生活の中で少しずつでも継続して取り組みれば大きな成果を生むことができる。スポーツは必要と感じているけれど、「触れ合える機会が少ない」、「人では気が引ける」「やる場所がない」と思っている人たちが取り込み、まずは身近なところでスポーツを楽しめる機会を作り、周りの人が見て、自分も参加してみたいと思わせることが大事である。

問題解決の糸口

子どもから大人まで 生き甲斐・生涯スポーツ

何をしても体が資本。健康維持は万人が持つ共通の願いである。その一助となるのがスポーツ。健康増進・維持、家族・仲間とのコミュニケーション、地域交流、豊かな心の形成など、スポーツが個人に、そして社会に果たす役割は極めて大きい。今月の特集では、スポーツ普及における課題等を取り上げ、市の取り組みや市内で活動するグループ・関係者の声、新たに注目されている競技、親しんでいる人たちの思いを紹介する。

○スポーツの意義

スポーツとは「運動競技、および身体活動であつて、心身の健全な発達を図るためにされるもの」(スポーツ基本法)とある。この定義が示すとおり、多くの人が健康のため、仲間との親睦のため、ストレス解消のためなど、さまざまな目的を持ちながらスポーツに親しんでいる。人、世代、文化、社会背景によってスポーツに対する考え方は異なるが、多くの人は、スポーツを健全な取り組みと捉えている。スポーツを続け、その先にある成果は等しく個人に還元されるものである。

スポーツ推進

心身の健全な発達

- 経済活動への寄与
- 国際理解の推進
- 豊かで活力ある生活の実現
- 地域社会の連携強化
- 青少年の育成

○表面化した社会問題

近年、めまぐるしい都市化や生活の利便化、地域の希薄化の影響を受けて、市民が運動に携わる機会が少ない。また、日本ではスポーツの普及や競技者の育成などの役割を、学校が担っている印象が強く、学校を卒業してしまえばス



スポーツ推進委員協議会会長
田中 實さん



スポーツ推進委員は、市と地域の橋渡し役として、市が主催する事業を手伝うとともに、地域へのスポーツに関する情報提供やイベントの企画運営、実技の指導など、積極的な普及活動に取り組んでいます。その一環として、市民が気軽に楽しめるスポーツを普及させようと、3年前にスポレック教室を開きました。立ち上げた頃は少数の参加者でしたが、推進委員がそれぞれの地域で近所の人に声をかけたり、自治会に提案するなど積極的な働きかけを行い、今では20人以上の

参加者が集まるほどに定着しました。地域との密着性を生かし直接住民に声をかけ、スポーツにふれあうきっかけを作ることはとても大事。その意味でも推進委員の役割は極めて大きいと思います。始めるきっかけを持ったとしても、初めの一步を踏み出すのは勇気がいるかもしれません。ですが、自分が楽しめるスポーツを見つけることは、人生の中で大きな財産になります。閉じこもった殻を自ら切り開いて、一人でも多くの人にスポーツに親しんでもらいたいと思います。

甲斐市スポーツ推進委員協議会会長の田中實さんに、推進委員の取り組み、自身が目指す普及に向けた考えを聞いた。

一人でも多くの人に親しんでもらいたい

普及を見せる新しいスポーツは、「やらされている」のではなく「やりたい」と思わせる面白さがある。「かた」にはまらず、誰にでも取り組める手軽さが魅力であり、気軽に参加したいと思う人を集めるのに貢献している。

普及に向けた市の主な取組

市では、子どもから高齢者まで、道具を使わず手軽な全身運動ができるラジオ体操を活用した健康づくり事業に取り組んでいる。市の各種イベントをはじめ、学校、企業、自治会、スポーツクラブなど、あらゆる機会においてラジオ体操を



ターゲットバードゴルフ
バドミントンの羽をつけたゴルフボールをゴルフクラブで打ち、傘を逆さにした形のホールに入れる。



スポレック
プラスチックのラケットとテニスボールと同じ大きさのスポンジボールを使い、テニス感覚で楽しむ。

広がる新しいスポーツ

余暇を利用し、子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる「ニュースポーツ」が注目を集めている。ニュースポーツとは、もともとの伝統的なスポーツを誰もが実践できるように、ルールや体系を変更し、より取り組みやすく改良された軽スポーツの総称。代表的な競技として、スポレックやターゲットバードゴルフ、グラウンドゴルフ、ペタンク、バウンドテニスなどがあり、市においても随時教室を開催するなど、子どもから大人まで人気を集めている。

普及に向けた市の主な取組

市では、子どもから高齢者まで、道具を使わず手軽な全身運動ができるラジオ体操を活用した健康づくり事業に取り組んでいる。市の各種イベントをはじめ、学校、企業、自治会、スポーツクラブなど、あらゆる機会においてラジオ体操を

大切なのは基本の体作りと人間力の形成

日本体育協会公認のアスレティックトレーナーの資格を持ち、昨年の第一回スポーツ鬼ごっこ全国大会で日本一に輝いたスポーツクラブ「アスとれ」代表の花輪和志さんに、子どもたちに勧めている取組について話を聞いた。

何事も基本があつて応用があるもの。スポーツをする上で、小さな頃から基本となる体作りをすることはとても重要なことです。トップアスリートの中にも、正しい体の使い方ができていない人も多く、その場合は一から基本の体づくりを行い競技力を高めていかなければなりません。「アスとれ」では、体力向上のための一環としてスポーツ鬼ごっこを取り入れていきます。スポーツ鬼ごっこは、走る、



試合前にチーム内で作戦会議を行う。チームのコミュニケーション力が勝敗のカギを握る。



1チーム7人制。両手でタッチしてくる敵をかわしながら、相手陣地の「宝」に見立てたボールを奪って勝敗を決める。

止まる、横に跳ぶ、体を反るなど、スポーツの基本動作が含まれているので、筋力、体力、柔軟性が飛躍的に向上します。遊びの要素も取り入れながら基礎体力を確保できるスポーツ鬼ごっこは、子どもたちにとって最適なスポーツといえます。昨年、「アスとれ」は全国大会で日本一になりました。試合では子どもたちが自分たちだけで作戦を立て、状況に応じたプレーを実践できるように働きかけています。



「アスとれ」代表 花輪和志さん

それは、子どもたちに自ら考える力、仲間と相談してチームワークを形成する力を養ってもらうためです。これはすべてのスポーツに共通する大切なことだと思えます。子どもたちには運動能力はもちろん、仲間とのコミュニケーション、判断能力、チームワークといった人間力を早いうちからしっかりと養ってもらいたいですね。



市民の健康増進のために市のイベント等でラジオ体操が行われている。



玉幡公園
通称Kai・遊・パーク。園内中央の芝生広場をはじめ、屋内プール、エアロバイク・ランニングマシンが設置されたトレーニングルームも完備。



赤坂台総合公園
通称ドラゴンパーク。25,000㎡の広大な芝生広場をはじめ、足に衝撃の少ないゴムチップウレタン舗装の園路がある。



島上条公園
通称志麻の里フレンドパーク。昨年8月にオープン。広大な芝生広場に、4面テニスコート、2面多目的コート完備。



敷島総合公園
野球、ソフトボールのほか、全面利用時にはサッカーや軽スポーツなどにも利用できる多目的な施設。



双葉スポーツ公園
野球、ソフトボール、サッカー、軽スポーツに利用。また、テニスコート4面、ゲートボール場4面と弓道場も備える。



竜王・敷島・双葉体育館
各体育館ともバスケットボールやバレーボール、バドミントンなどに利用。敷島、双葉ではミーティング・トレーニングルームも完備。



竜王スポーツセンター
室内テニスコート1面、バドミントン使用時は3面が利用できるアリーナとトレーニングルームを備えた施設。



釜無川スポーツ公園
野球、ソフトボール、軽スポーツに利用。また、ターゲットバードゴルフ場18ホール、テニスコート6面も備える。



B&G 海洋センター
敷島、双葉にそれぞれ設置。25mプールと子ども用プールを完備。双葉は温水で歩行用プールも備える。



敷島保健センター
神明温泉「志麻の湯」の温泉水を使用した温水歩行浴プールやトレーニングマシンを完備した軽運動室がある。

スポーツを心から愛し楽しんでいる市民に、それぞれが取り組むスポーツの魅力について話を聞いた。



永井勝彦さん

仲間の出会い

仲間作り、健康作りのため、5年ほど前からグラウンド・ゴルフを始めました。週に3回ほど、地域の人たちとつしよに市の施設を利用して楽しんでいます。スポーツをしていると、雑念を振り払うことができ、とても心がすっきりします。

競技を楽しむことはもちろんですが、仲間たちと気兼ねなく語り合い、笑い合う時間がとても楽しい。毎日プレーするのを待ち遠しく思うほど、グラウンド・ゴルフは私の生きがいにもなっています。



○スポーツをライフスタイルに

スポーツを始める、または続けるためには、その時間を作ろうとする本人の意思が重要になる。
 スポーツは健康だけでなく、人間性や社会性を育ててくれる素晴らしい成長の場。親しむ者に爽快感、達成感、満足感を与え、また、ルールを尊重する精神、自己責任、フェアプレイ精神の育成を授け、他者との協同、思いやり、コミュニケーションを増大させるツールとなる。それらはスポーツの時間を作するための十分な理由にもなるだろう。
 何事も新しい一歩を踏み出すのにためらうのは当然である。しかし、スポーツに親しむことは何事にも代えがたい価値を得る。たとえわずかな時間でも構わない。自分のライフスタイルにスポーツの時間を取り入れてみよう。



望月千代美さん

心のふれあい

スポーツを始めるのに抵抗を感じる人は、苦しい、難しいというイメージを持っているからではないでしょうか。スポレックは、適度な運動量で気持ちいい汗を流せるスポーツです。何といても気軽にできるのがうれしい。ルールも簡単で誰でもすぐに始めることができ、近所の人や友人を誘ってつしよに楽しんでいます。新しくできた仲間と交わす心のふれあいも魅力の一つ。とても楽しいスポーツライフを送っています。



遠藤和男さん・美湖さん

家族の絆

1年前からソフトバレーを家族で楽しんでいます。ソフトバレーは広い場所であればどこでも気軽に楽しめるスポーツです。やわらかいボールを使うので、子どもから大人まで親しみやすいスポーツですが、意外に奥が深く、そこが魅力でもあります。

大会や教室にも参加し、子どもたちはとても楽しそうにプレーしているのが印象的です。食事の時間にソフトバレーの話で盛り上がるなど、健康だけでなく家族のふれあいを深めるきっかけにもなっています。

継続して運動する意識を

リハビリテーション専門医、健康スポーツ医として活躍する曾根順子さんに、運動の大切さについて話を聞いた。

継続的な運動は健康寿命を伸ばすことができます。山梨県の健康寿命は全国でも高い水準にあります。環境の利便化で昔の生活のよりに筋肉を動かす機会は確実に減っています。運動不足は次第に全身の筋力を低下させます。歩け

スポーツには目的意識が必要

健康運動指導士、介護予防運動指導員、ピラティス等の資格を持つ塚原千尋さんに、安全・効果的な運動方法について話を聞いた。



塚原千尋さん

スポーツを始めるきっかけは健康のため、ダイエットのため、仲間作りなどそれぞれ異なりますが、私の教室では何のためにスポーツをするのかを必ずみなさんに考えてもらっています。なぜなら目的をしっかりと持ってもらうことがどんなスポーツでも長く続ける根幹となるからです。

また、運動はできるだけ自身の生活の中に取り入れるのがいいです。それぞれに合った運動を無理なく取り組むことが大切です。無理な運動は短期的に行っても、むしろ体に負担をかけてしまいます。買物は車を使わず徒歩で行く、エレベーターでなく階段を使うなど、日常生活を見直すだけでも効果的です。自分で無理なく取り組める運動を見つけ、継続して行う意識をしてください。



竜王リハビリテーション病院理事長 曾根順子さん



スポーツはみんなの心に笑顔を送らせる
笑顔で目指そう 心とからだの健やかライフ



✓ 広報誌アンケート

集計結果をお知らせします

市政をはじめ、まちのさまざまなことや市民生活に関わるお知らせなど多くの情報を掲載し、市民のみなさんへ毎月お届けしている広報誌「甲斐」。市民のみなさんに親しまれ、より身近に感じる広報誌づくりの参考とするため、昨年の9月号において読者に誌面構成や満足度などのアンケートを実施したところ、639人から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。このほど、アンケートの集計がまとまりましたので、結果の概要をお知らせします。

回答者数 639人(郵送510人、直接105人、インターネット24人)

■あなたの年代は

20歳未満	4人	0.6%
20歳代	22人	3.4%
30歳代	65人	10.2%
40歳代	82人	12.8%
50歳代	78人	12.2%
60歳代	194人	30.4%
70歳以上	194人	30.4%

■あなたの性別は

男性	254人	39.7%
女性	385人	60.3%

■市からの情報を主に得る手段は

広報誌「甲斐」	605人	94.7%
市ホームページ	18人	2.8%
直接問い合わせ	9人	1.4%
その他	3人	0.5%
窓口にあるチラシ等	2人	0.3%
C A T V	2人	0.3%

■広報誌「甲斐」を読んでいますか

広報誌を読む頻度では、「毎月読む」93.3%と回答者の9割以上が定期購読している結果となっています。

■生活に役立っていますか

日常生活では、「役に立っている」65.3%、「まあ役に立っている」32.7%と、「肯定的な評価」が98%となっています。

■読みやすいですか

読みやすさでは、「読みやすい」47.7%、「まあ読みやすい」44.0%と、「肯定的な評価」が91.7%となっています。

■読みにくい場合はどのような点ですか(複数回答可)

「知りたい情報が見つけにくい」39.0%、「デザイン・レイアウトに工夫が足りない」19.3%、「情報が多すぎる」19.0%、「ページ数が多い」15.3%などとなっています。

■興味がある内容、よく読むページはありますか(複数回答可)

よく読むページについては「情報ひろば」が多く、半数以上の人が読んでいる結果となっています。次いで「市政情報」「まちの話題・できごと」「行事カレンダー」「健康保健だより」などとなっています。

■広報誌を通じて知りたい情報は何か(複数回答可)

市の行事やイベント	427人	19.4%
市政情報・行政サービス	410人	18.6%
市の施設や利用案内	331人	15.0%
保健や医療関係の情報	323人	14.6%
趣味・サークル活動の紹介	241人	10.9%
市の見どころ紹介	125人	5.7%
季節の話題	125人	5.7%
市の歴史や文化	124人	5.6%
市民活動の紹介	94人	4.3%
その他	6人	0.2%

※複数回答のため、パーセントの算出は、全体回答数(延べ人数)2,206人で除いています。

みなさんからのご意見

(自由回答から抜粋)

良い点

- 他市町村の広報と見比べると、甲斐市の広報はとても情報が多く、中身が充実している。
- 広報は市の情報をいろいろ知ることができ、私たち市民と市役所をつなぐ必要だと思う。
- 表紙の写真に躍動感や季節感があり、毎回楽しみにしている。
- とても読みやすく、日々の生活の参考になる。
- 細かいところまで読み、イベントや講座に参加している。

悪い点

- 情報量が多すぎて読みにくい。必要な情報を精選すべき。
- 行事カレンダーや問い合わせ先電話番号などの文字が小さく読みにくい。
- なるべくシンプルにすっきりと編集すべき。本当に必要な情報が伝わらない恐れがある。
- 余白やスペースなど、ゆとりがない。
- 情報を分野ごとに区別して欲しい。同じ分野の情報が、数ページに渡って掲載されていることがある。

こんな工夫を

- 甲斐市のいい所(イベントやお祭り、施設・飲食店情報など)をもっと紹介する。
- なんとなく幼児や高齢者向けになっていると感じる。若い人たちが関心を持っている情報を。
- 市民の声を多く出してほしい。質問・意見などを聞くコーナーを設ける。
- 見出しや題名、写真だけでもカラーにするように、明るく読みやすくなると思う。

集計結果から見えてきたこと

- 回答者は女性が全体の約6割を占めている。年代別では60歳代および70歳以上が全体の約6割を占めており、高齢者の関心が高いことが分かる。
- 市からの情報を得る手段は、「広報誌」が全体の9割以上と高く、市民にとっては、毎月各家庭に配布され情報を得ることができる広報誌が必要とされているようである。
- 広報誌の利用については、「毎月読む」が全体の9割以上となっている。また、役立っているかについては全体の約98%の人から肯定的な評価をいただけており、市全体の情報がまとまっている広報誌は、「役立つ情報源」として利用されているようである。
- 広報誌を通じて知りたい情報は、「市の行事やイベント」「市政情報・行政サービス」「市の施設や利用案内」などの回答が多く、市民生活に関わる情報を知りたい人が多いことが分かる。

今回ご紹介した以外にも、たくさんの方の貴重なご意見やご提案をいただきました。これらのご意見を参考に、情報の整理や誌面を読みやすくする工夫などを今後の編集過程で心がけ、市民のみなさんに親しまれ、より身近に感じる広報誌づくりに取り組んでいきます。また、誌面構成の変更や新しいコーナーを設けるといったご意見については、今後検討していく予定です。貴重なご意見ありがとうございました。

■問い合わせは…秘書政策課(本館3階)

0555(2)710678



甲斐市の広報誌が最優秀賞を受賞

平成24年広報誌「甲斐」3月号が、山梨県広報協会主催の平成24年度広報コンクールにおいて最優秀賞を受賞しました。「救える命を救うために」と題した特集で

AEDの使い方などを紹介し、「有益な情報がきちんと伝えられている」と評価されました。

今後ますますに行政改革を推進します

平成23年度

行政改革の実施状況をお知らせします

市では、第2次甲斐市行政改革大綱に基づき、平成22年度から平成27年度までの6か年を計画期間とし、市民福祉の二層の向上や継続的で自立した行政運営による質の高い行政サービスの実現を目指し、改革に取り組んでいます。平成23年度の取り組みがまとまりましたので、市民のみなさんに実施状況をお知らせします。

平成23年度の実施状況

大綱には、改革に向けての6つの重点項目が設定されています。その項目ごとの実施状況は次のとおりです。

1 自治体運営から新しい自治体経営の推進

- 行政評価等の実施
- 事務事業評価の実施と公表、事業仕分け(模擬)の実施
- 説明責任の徹底
- 行革実施状況の公表

2 行政サービスの見直し

- 市民視点でのサービス向上
- 公共交通サービス体系の検討、総合窓口サービスの拡大、納税・納付窓口の拡大、各種申請様式の統一、自動交付機の利便性の向上など
- 事務事業の整理、統合、見直し

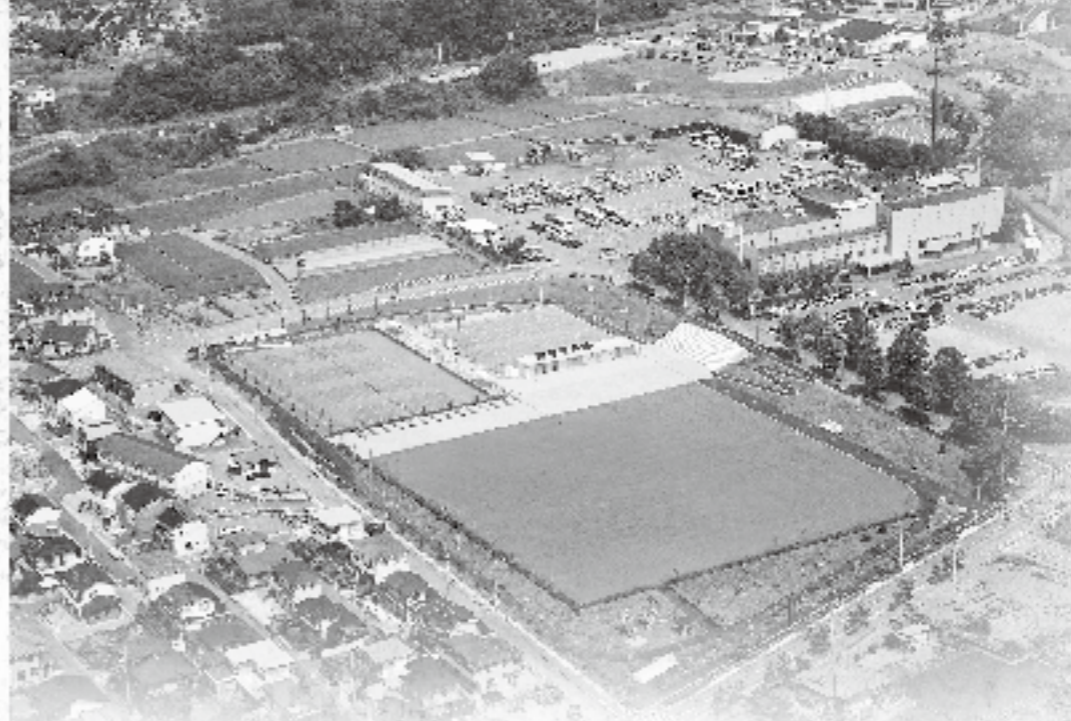
3 健全な財政運営の確保

- 自主財源・使用料等の確保
- 広告掲載事業の導入、市税の収納率向上など
- 徹底した歳出の削減
- 無駄撲滅の推進など



コンビニエンスストアで納税できるコンビニ収納。市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税など、24時間いつでも支払が可能。

- 前納報奨金制度の見直しなど
- 電子自治体の推進
- 住民情報システム入替えに伴う経費削減・効率化など
- 民間活力の導入
- 指定管理者制度の活用など
- 受益者負担の見直し
- 使用料、手数料の見直し基準の作成



島上条公園(志麻の里フレンドパーク)

4 組織の強化と職員の意識改革

- 組織のスリム化、効率化の推進
- 市民に開かれ便利で使いやすい庁舎整備
- 縦割り行政の見直し
- リーディングプロジェクトの実施
- 定員・給与の適正化
- 第2次甲斐市定員適正化計画の推進



新設・改築された敷島庁舎(上)と双葉庁舎(下)

- 環境に配慮した地域社会の実現
- 環境基本計画の策定と推進、廃食油再資源化事業など
- 安心・安全で豊かな市民生活の実現
- 災害時要援護者支援対策の整備など



市政の理解と信頼を深める機会として、市民と市長が直接対話する市民対話集会。自治会や任意団体など、開催を希望する団体を随時受け付けている。

5 市民と行政の協働によるまちづくり

- 市民の参画・協働の機会の確保
- 協働のまちづくり基本方針の検討、パブリックコメントの実施など
- 透明性の向上
- タウンミーティングの開催

6 公営企業の経営健全化

- 自主財源の確保
- 下水道受益者負担金の収納率向上など
- 事務・事業の見直し
- 水道有収率の向上など
- 民間委託の推進
- 水道料金収納業務の委託など



創甲斐教育の一環として行われた着衣泳教室。水の事故に対する正しい知識と対処法を子どもたちに身につけてもらおうと毎年開催されている。

- 行政改革に伴う効果額の使いみち
- 貴重な財源として、主に次の事業等に活用しています。
- 健やかで心ふれあうまちづくり
- 子ども医療費の窓口無料化による助成事業、予防接種事業
- 都市機能の充実したまちづくり
- 塩崎駅周辺整備事業、志麻の里防災(島上条)公園整備事業
- 創甲斐教育の推進
- 教育活動推進事業、子ども育成事業

※行政改革の実施状況の詳細につきましては、ホームページでお知らせしています。

問い合わせは…企画財政課(本館3階)
0550(2)78-1660

災害時指定避難場所の変更について



地震や豪雨などの災害に備え、市では、小中学校や公民館などの公共施設を避難場所として指定しています。敷島地区の中下条公園については、市内22ヶ所ある避難場所で唯一、屋内施設が無い場所であったため、改善に向けて関係自治会と協議を重ね、4月1日(月)から次のとおり指定避難場所を変更しましたのでお知らせします。

変更前
中下条公園(町屋、町屋南、敷島新町、寺前、さつき野、松島団地)

変更後
敷島小学校(町屋、町屋南、敷島新町、寺前)
敷島中学校(さつき野、松島団地)
※他の自治会については、従来どおり変更はありません。

■問い合わせは…消防防災対策室(本館3階)
☎055(278)1676

平成24年度 統計功績者表彰

●総務大臣表彰 杉原なほみさん(龍地)
社会生活基本調査の調査員として、長年積極的に調査にご協力くださったことが評価されました。

●山梨県統計功績者表彰 森田しづ子さん(竜王)
各種統計調査の調査員として、長年ご尽力いただいた功績が認められました。

■問い合わせは…企画財政課(本館3階)
☎055(278)1662

男女共同参画推進標語 最優秀作品紹介

男女共同参画社会の推進のために募集した標語には、5・5点の応募をいただきました。この度、市男女共同参画推進委員会にて最優秀賞2点と優秀作品16点を決定しましたので、最優秀作品をみなさんにご紹介します。なお、優秀作品等の入選作品は今後、市ホームページに掲載する予定です。

- 中学生の部
「支え合え」 平等社会の第一歩……………花輪みのりさん(竜王中学校)
- 一般の部
男女の和 共同で築く 夢・未来……………石合雅史さん(中下条)

■問い合わせは…市民活動支援課(本館1階) ☎055(278)1704

寄附 ありがとうございます

- 甲斐市へ
甲斐市商工会女性部から、社会福祉推進のため、現金 30,000円
- 竜王中央保育園へ
人形の皇徳から、ひな人形七段飾り(500,000円相当)
- 甲斐市へ
アピタ双葉店から、環境保全等活用のため現金 159,444円

パブリックコメント 実施結果

みなさんからの意見を募集したところ、結果は次のとおりとなりました。ご協力ありがとうございました。

案 件	甲斐市地域防災計画改訂
募 集 期 間	平成24年12月3日(月)~25日(火)
提出された意見等	0件
問 い 合 せ 先	消防防災対策室(本館3階) ☎055(278)1676

4月からの甲斐市民バス



【運行継続基準と利用実績について】

路線名	運行継続基準	1便あたり平均乗車人数 (平成24年4月~平成25年1月)
山梨大学医学部附属病院線	平均乗車人数1便あたり5人	5.44人
竜王~双葉路線		6.50人
敷島~双葉路線		5.73人
敷島北部路線(陸沢・清川方面)	平均乗車人数1便あたり3人	3.54人
敷島北部路線(吉沢・千田方面)		0.32人
双葉北部路線		3.37人

4月からの本運行後も運行継続基準は維持し、利用実績が2年間続けて基準を下回った場合は、その路線の廃止を検討します。今後も甲斐市民バスをご利用ください。

甲斐市民バスは4月から、山梨交通敷島営業所~山梨大学医学部附属病院線、竜王~双葉路線、敷島~双葉路線、敷島北部路線(陸沢・清川方面)、双葉北部路線の5路線で本運行を実施します。運行日、便数、時刻等については、平成24年度と同様ですが、JRの時刻改正などにより、変更(軽微)となる場合があります。なお、運賃は本運行にあたり次のとおり改定します。

- 1回乗車……………200円
 - 1日乗車券……………500円
 - 1か月定期券……………5,000円
 - 回数券(11枚綴)……………2,000円
- ※1日乗車券、1か月定期券、回数券はバス車内で購入してください。

やまなしエコ通勤トライアルウィークの実施について

山梨県では、公共交通や徒歩、自転車など、環境にやさしい通勤手段に転換するきっかけづくりとして、3月11日(月)~17日(日)の1週間、「エコ通勤トライアルウィーク」を実施します。期間中は、マイカーの利用を控えて、公共交通機関や徒歩、自転車などによる、人と環境にやさしいエコ通勤にチャレンジしましょう。

■問い合わせは…企画財政課(本館3階)
☎055(278)1662

子育て川柳の入賞作品が決まりました

創甲斐教育の「貫」として10月号の広報誌で募集した「子育て川柳」には、167人から425句の応募をいただきました。テーマごとの最優秀作品が次のとおり決定しましたので、みなさんにご紹介します。

- ①あいつ ただいまの 声で笑顔の 花が咲く
双葉東児童館 今井由美子
- ②家庭生活 親の愛 最もほしい おくりもの
敷島ふれあい中央児童館 奥倉徳士
- ③学校生活 ランドセル 未来の夢を つめこんで
竜王東児童センター 宮川良美
- ④保育園・幼稚園生活 転んでも 泣かないキミが 金メダル
松島保育園 オフロスキー
- ⑤親心 大丈夫 何があっても 味方だよ
敷島保育園 田中和子
- ⑥その他 母となり 祖母となりても 母恋し
敷島保育園 松岡知世

※作品の標記については、原作品の標記にかかわらず、読みやすさを考慮し、5・7・5の字間を空けて標記します。

すべての応募作品をまとめた冊子は、3月に保育園・幼稚園を卒業する園児の保護者に配布します。市のホームページに掲載するとともに、市立図書館にも所蔵しますので、こちらもご覧ください。

■問い合わせは…子育て支援課(新館1階) ☎055(278)1662

正しく知ろう 認知症

認知症は、単なるもの忘れとは違います。同じ事を言ったり聞いたりする、常に探し物をしている、食べたこと自体を覚えていないなど、日常で本人や家族に困ることが極端に増えてきたら、その人は認知症の可能性があります。認知症かもしれないと思ったら、まずは普段かかっている主治医等に相談や検査をしてもらうことが大切です。現在、認知症の約半数を占めるアルツハイマー型認知症には、症状の進行を遅らせる薬があり、早めに服用するほど効果が期待できますので、早めに相談することをお勧めします。

●認知症の症状 ～中核症状(必ず見られる症状)～

記憶障害、見当識障害、理解・判断力の障害、実行機能障害など

～行動・心理症状(身体の具合や環境によって影響される症状)～

不安・焦燥、うつ状態、幻覚・妄想、徘徊、興奮・暴力、不潔行動など

●市内の状況

市内の認知症高齢者の数は、1,066人で、高齢者人口全体の約7.4%。このうち75歳以上が933人と認知症高齢者の87.5%を占めています。また、介護保険認定者の主要疾病別では認知症が20%を占めています。

●認知症を学習しよう

～認知症サポーター養成講座～

認知症であっても、周囲の理解と協力があれば住み慣れた場所で穏やかに暮らしていくことは可能です。そのために、認知症のことを知る機会として、認知症キャラバン・メイトによる講座を開催しています。

●いろいろな支援体制

★医療支援

認知症サポート医は、かかりつけ医への助言や支援を行い、専門医療機関や地域包括支援センターなどと連携して、地域で認知症の人や家族を支援する推進役となる医師です。県のホームページにおいてもサポート医の一覧が掲載されていますので、ご参照ください。

★介護保険支援

介護認定を受けた人に対し、介護度に応じたデイサービスやヘルパー等利用できます。

★資産運用・管理の支援

「成年後見制度」は、悪徳商法から身を守り、自分の資産を有効に活用することができます。利用手続きは、裁判所を通し資産管理および身上監護と呼ばれる生活支援の制度を法的な裏づけをもって実施できるので、高齢者本人の権利を守るうえで有効な制度です。

★高齢福祉からの支援

徘徊高齢者家族支援事業(広報誌1月号をご参照ください)

★相談窓口

本人が病院へ行きたくない、介護の相談をしたい場合

- 甲斐市地域包括支援センター ☎055(278)1693
- 竜王在宅介護支援センター(竜王地区) ☎055(279)1113
- めぐみ荘在宅介護支援センター(竜王地区) ☎055(278)0881
- 在宅介護支援センター敷島荘(敷島地区) ☎055(277)8818
- 双葉在宅介護支援センター(双葉地区) ☎0551(28)5545
- 認知症疾患医療センター 山梨県立北病院 ☎0551(22)1621
- 認知症サポート医 竜王リハビリテーション病院 ☎055(276)1155
- 認知症の人と家族の会 ☎0120(294)456

本人と相談に行きたい場合

介護の悩みを相談したい場合

■問い合わせは…長寿推進課(新館1階) ☎055(278)1693

市税等を滞納すると 差押などの処分を受けます

みなさんに納めていただく市税等は、市が行政サービスを提供する上で最も大きな財源であり、市税等の収入確保が最重要課題となっています。市では、税負担の公平性を保つ面からも、差押などの滞納処分を積極的に進めています。また、納付が遅れると延滞金が増加されますので、納期内納付をお願いします。

なお、条件に合致すれば分割納付ができることもあります。納付が困難な場合は、放置せずに必ずご連絡ください。

●口座振替の手続きが 市役所窓口で行えます

金融機関のキャッシュカードがあれば、口座振替の申込手続を市役所窓口でも行えます。キャッシュカードによる申込手続は、従来の金融機関窓口での申込手続よりも迅速にできるため、とても便利です。キャッシュカードをお持ちの人は、ぜひご利用ください。

対象となる税目と金融機関、受付窓口は次のとおりです。

●対象税目

市県民税(普通徴収)、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、後期

高齢者医療保険料
●対象金融機関
 山梨中央銀行、甲府信用金庫、山梨信用金庫、ゆうちょ銀行
●受付窓口
 収納課(本館1階6番窓口)、敷島支所 市民課、双葉支所市民課
■問い合わせは…収納課(本館1階)
 ☎055(278)1680

平成25年度市税納期一覧

	市県民税(普通徴収)	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税(普通徴収)
4月	—	—	—	—
5月	—	全納・1期:5月31日	—	—
6月	1期:7月1日	—	全期:7月1日	—
7月	—	2期:7月31日	—	1期:7月31日
8月	2期:9月2日	—	—	2期:9月2日
9月	—	—	—	3期:9月30日
10月	3期:10月31日	—	—	4期:10月31日
11月	—	—	—	5期:12月2日
12月	—	3期:12月25日	—	6期:12月25日
1月	4期:平成26年1月31日	—	—	7期:平成26年1月31日
2月	—	4期:平成26年2月28日	—	8期:平成26年2月28日
3月	—	—	—	—

※口座振替をご利用の人は、納期限が振替日となりますので残高をご確認ください。

平成24年度の市税等の納付はお済みですか。まだの場合は早急に納付をお願いします。

今月の観光巡回バス information 料金無料

～春は桜 淡い色に魅せられて 移ろいゆく季節を楽しむ一日～

桜の名所、芸術の森やワイナリーを巡るコースをご紹介します。

◎運行日
3月30日(土)・31日(日)、4月6日(土)・7日(日)

◎巡回コース:()内は見どころ
竜王駅南口…敷島総合文化会館(カルチャーパーク)…矢木羽湖…クラインガルテン…サントリー登美の丘ワイナリー…双葉農の駅・百楽泉…シャトレゼベルフォーレワイナリー…ドラゴンパーク…信玄堤…竜王駅南口…芸術の森(美術館・文学館)…竜王駅南口

◎竜王駅出発時間
9:10、9:50、11:40、12:20、14:10、14:50、16:20
 ※最終便は、敷島総合文化会館(カルチャーパーク)、矢木羽湖、クラインガルテン、芸術の森(美術館・文学館)には停車しません。ご注意ください。
 ※好きな場所で下車して見学、次のバスで別のところに移動してまた見学といった流れになります。

■問い合わせは…商工観光課(本館2階) ☎055(278)1708

信玄堤のサクラ ライトアップ開催

甲斐市商工会では、桜の季節に合わせて、「信玄堤のサクラライトアップ」を行います。美しく照らされる幻想的な夜桜をお楽しみください。観光巡回バス運行日には、コースの中で回るほか、竜王駅から18:00、19:00発の直行便も運行します。

ライトアップ期間 3月30日(土)～4月10日(水)
 ライトアップ時間 午後6時～9時
 ■問い合わせは…甲斐市商工会 ☎055(276)2385



まちの話題 できごと

1/20 自慢の歌声を披露

双葉ふれあい文化館において、第8回甲斐市ふれあい新春カラオケ大会が開催されました。市内の団体、企業等から参加した23組のみなさんが、自慢の歌声を披露しました。結果は次のとおりです。

- 優勝 文珠川奈穂子さん・文珠川愛さん(親和会)
- 準優勝 花澤さゆりさん(美容室シュクル)
- 第3位 赤池武三さん(スナックほほえみ)
- 熱演賞 神山勇さん(平成会)
- 望月克欣さん(消防団双葉分団)
- ふれあい賞 消防団竜王分団、甲斐市女性団体連絡会



2/1 葦崎消防署双葉分署がスタート

峡北広域行政事務組合が整備を進めてきた葦崎消防署双葉分署が完成し、2月から業務がスタートしました。2月1日(金)には開署式が行われ、正面玄関入口でテープカットが行われました。

この双葉分署は、龍地の県道島上条宮久保給見堂線(通称：大袋バイパス)沿いに建設され、高規格救急車と水槽付き消防ポンプ車を1台ずつ配備し、9人の署員が配属されています。同分署の完成により、双葉地区の火災や救急の出動要請に対し、迅速な対応が可能となります。



2/4 4 バレーボール教室

敷島体育館において、家庭婦人ふれあいバレーボール教室が行われました。この教室は、市バレーボール協会が主催し、ママさんにバレーボールに親んでもらおうと毎年行われているもの。

この日は山梨中央銀行のバレー部を講師に招き、パスやレシーブなどの基礎練習のほか、スパイクやネットプレーなどの実戦を想定した実技指導を受けました。

参加した人たちは、「ファイト」、「もう一本」と元気な声を掛け合いながら熱心に取り組んでいました。



2/12 祖父母のための子育て教室

竜王北部公民館において、祖父母のための子育て教室が行われました。この教室は、現代の子育て世代を応援するため、祖父母が若い世代の子育てを学び、日常生活において母親をサポートできるようにすることを目的に行われたもの。

講師に日本助産師会の榎原まゆみさんをお招きし、毎日の子育てで疲労している母親への接し方や精神的なケアの仕方などを学びました。参加者はメモを取ったり、自分の子育て体験を振り返り意見交換したりするなど、有意義なひと時を過ごしました。



4月15日(月)はおみゆきさん

甲府盆地の水防を祈願し、地域に春を告げる祭「おみゆきさん」が今年も4月15日(月)に開催されます。一宮浅間神社の祭神である「木花開耶姫命(このはなさくやひめのみこと)」という女神を驚かさないうと、いつからか他では見られないじゅばん姿に紅おしろいで女装した担ぎ手が集まるようになりました。

当日は、派手な化粧をした女装束の若衆が「ソコダイ・ソコダイ」と独特の掛け声とともに神輿を担ぎ、堤を踏み固める動作で練り歩きます。ぜひ家族そろってお出かけください。

なお、おみゆきさんの開催にあたり、イベントを盛り上げていただける「木花開耶姫化粧コンテスト(和装姿)」の出場者を次のとおり募集します。

このはな さくや ひめ 木花開耶姫化粧コンテスト出場者(和装姿)募集

女神にいかに気に入られているかを競うコンテストを開催します

- 参加資格 男性
※衣装は必要に応じ貸し出します(化粧は各自お願いします)。
- 募集人数 先着20人
- 募集締切 3月29日(金)
- その他 入賞者3人は竜王神輿の先頭を歩き、残りの参加者は神輿の担ぎ手として参加していただきます。また、「神輿の担ぎ手(18歳以上の健康な人、性別は問いません)」も同時募集します。多くの方の応募をお待ちしています。

■申し込み・問い合わせは…

おみゆきさん実行委員会事務局(商工観光課内) ☎055(278)1708

甲斐の歴史探訪 郷土の生んだ偉人 山梨大式 18

●「柳子新論(りゅうしんろん)」その3
 前回は第3〜5編で、山梨大式は人々がより良い生活を送ることができるよう、当時の社会環境の改善を求めていたことを紹介しました。今回は第6〜9編まで紹介します。

第6編は「天民(てんみん)」という項目で、政治は士農工商それぞれの本分を発揮することができる体制にするべきであり、それが人々の生活を安定させ社会も安定すると論じています。

第7編は「編民(へんみん)」という項目です。編伍(へんご)いわゆる五人組制度を整備し人々の戸籍を明確にすることが、よりどころをはっきりさせて生活の安定につながると論じています。

第8編は「勸士(かんし)」という項目です。武士の士気が衰えているので新しい人材を見つけ才能を伸ばすべきであると論じています。

第9編は「安民(あんみん)」という項目です。農民への重い税や刑罰を批判し、政治が適切な判断を行えば人々が安心して豊かになると論じています。大式は、士農工商は階級ではなく職業の分担であって実態にあった行動をとることが安定した社会につながるかと訴えています。



「柳子新論」天民編 竜王歴史民俗資料館所蔵

図書館 へ行こう

Let's Go to the Library

- 竜王図書館… ☎ 055(278)0811
- 敷島図書館… ☎ 055(277)9955
- 双葉図書館… ☎ 0551(20)3669

☆朗読処「おきらく亭」

日時 3月21日(木) 午後1時30分～
 場所 竜王図書館2階会議室
 企画 『蒲生邸事件』宮部みゆき 著
 『恋物語』より「白い言葉」
 連城三紀彦 著 他
 板前 ねの会
 助っ人板前 すゞの会
 虹の夢ふくろう

開館時間

●平日：午前10時～午後7時 ●土・日・祝日：午前9時～午後5時
 3月のおやすみ P16・P17のカレンダーをご覧ください。

竜王図書館からのお願い

子ども用座席クッションなどを作るため、布を集めています。ご家庭で不要となった布がありましたら、竜王図書館までお寄せください。ただし、未使用のものに限ります。ご協力をお願いします。

◇時間等変更のお知らせ◇

- 竜王図書館
小学生のためのお話会「キッズぷらねっと」は、開始時間と内容が4月から変更になります。いろいろな本に出会えるよう、本の紹介やブックトークを中心にいきます。
時間 午後2時～3時
内容 本の紹介、ブックトーク、絵本の読み聞かせ、おはなし(語り)、手遊び、詩、工作
- 敷島図書館
定例おはなし会「らいおんちゃんの

へや」は、開始時間が4月から午前11時になります。

☆図書館利用カードについて～転出しても利用できます～

図書館利用カードは、市内にお住まいか否かに関わらずご利用いただけます。引越など転出した場合は、新住所の確認できるものを持参し、各図書館にある変更届を提出してください。



双葉・本の祭典

みんなで遊びにきてね!

◆うさこおばさんのおはなし会

日時 3月8日(金) 午前10時30分～11時30分
 場所 双葉ふれあい文化館和室
 対象 乳幼児
 出演 三嶋身耶子さん
 内容 読み聞かせ
 ※入場料無料、事前申込不要

◆文学講座「シェイクスピアの名場面～解説と実演～」

日時 3月16日(土) 午後2時～3時30分
 場所 双葉ふれあい文化館会議室
 対象 一般
 講師 川口清泰さん
 定員 30人(先着順)
 受付 3月8日(金) 午前10時から
 電話または窓口にて受付
 ■問い合わせは…双葉図書館



◎昨年の祭典の様子

3月のイベント

会場	イベント名	開催日	時間	対象
竜王図書館	こぐまちゃんのおへや	14日(木) 午前10時15分～	28日(木) 午前11時～	5か月児～ 1歳6か月児～
	しろくまちゃんのおへや	9日(土) 午前10時30分～	23日(土) 午前10時30分～	幼児・小学生
	キッズぷらねっと	2日(土) 午前10時30分～	16日(土) 午前10時30分～	小学生
敷島図書館	らいおんちゃんの手紙	7日(木) 午前10時30分～	21日(木) 午前11時10分～	5か月児～ 1歳6か月児～
	らいおんちゃんのおうち	2日(土) 午後2時～	16日(土) 午後2時～	幼児・小学生
	おはなしのとびら	14日(木) 午前11時～		乳幼児
双葉図書館	ふうせん劇場	9日(土) 午前11時～	23日(土) 午前11時～	幼児・小学生
	おはなしのとびら	14日(木) 午前11時～		乳幼児
敷島総合文化会館視聴覚ホール	上映会「トムとジェリー」	9日(土)	午後2時～	児童 (先着80人)
竜王図書館2階視聴覚室	上映会「道～白磁の人～」	17日(日)	午後2時～	一般 (先着182人)
双葉ふれあい文化館視聴覚室	上映会「ミッキーのドキドキ自動車旅行」ほか	24日(日)		児童 (先着50人)
双葉ふれあい文化館視聴覚室	上映会「ミッキーの芝居見物」ほか	27日(水)		児童 (先着50人)

おすすめの本

「木村政彦はなぜ力道山を殺さなかったのか」

増田俊也 / 著 新潮社 2011年
 力道山との試合で敗者のレッテルを貼られ不遇の半生を送った木村政彦。著者の18年に及ぶ取材に裏づけされた700ページ2段組の渾身の力作です。



「ちいさなおはなしやさんのおはなし」

竹下文子 / 作 小峰書店 2012年
 ちいさなおはなしやさんは、おはなしの木の実はコトコト煮て「おはなしのピン」を作ります。すくって口に入れて目をつぶると、いろいろなおはなしが広がります。



環境トピックス

せん定枝粉碎処理については、P16・17のカレンダーをご覧ください。

野焼き(野外焼却)は禁止されています

「近所で野焼きをしていて、煙や悪臭で大変迷惑している」という苦情が多く寄せられています。野焼き行為は、法律により一部の例外を除き禁止されています。法律に違反して野焼きを行った場合、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金が科せられる場合があります。なお、次の野焼きは例外で認められていますが、周辺住民の生活環境に影響を及ぼす恐れがある場合は、焼却中止を指導することがあります。

- ①農業を営むうえで必要な稲わらやせん定枝などの焼却
- ②風俗習慣または宗教行事での焼却
- ③焚き火、キャンプファイヤーなどの軽微な焼却
- ④廃棄物処理法の基準に適合した焼却炉での焼却

※例外的に認められている焼却でも、周囲への影響を考えて、焼却時の風向きや時間帯に十分配慮してください。また、風が強い日には、延焼の恐れや煙の被害が広がりやすいのでやめましょう。

飼っている犬がいなくなったら

飼っている犬がいなくなったら、「2、3日すれば帰ってくるだろう」と思っていないでしょうか。迷子になった犬は毎日移動し、飼い主から遠く離れてしまう可能性があります。交通事故など不慮の事故にあう可能性もあるので、いなくなった周辺を探すと同時に、市や動物愛護指導センターへ連絡をお願いします。



なお、飼い犬が見つかった場合には、忘れずに発見の連絡をお願いします。
 ※鑑札や注射済票の番号から飼い主を探そうとできません。飼い犬に首輪をつけ、それに鑑札や狂犬病予防注射済票をつけてください。首輪に飼い主の名前や住所を書いておくのも有効です。言葉を話せないペット(動物)のために、日ごろから飼い主の連絡先が分かるようにしておきましょう。

◎山梨県動物愛護指導センター

☎ 055(273)5034

庭の枝木のせん定のお願い

庭の枝木が、道路や隣接地にはみ出していませんか。道路通行者や隣接地への迷惑とならないよう、庭木の管理にご理解・ご協力をお願いします。

なお、せん定した枝は長さが2m以下で太さが直径10cm以下であれば、西八幡せん定枝粉碎処理場(玉幡中學校北側市管理地)および自然休養村管理センターで引き取りチップ化していますので、ご利用ください。



■問い合わせは…

- 環境課(本館1階) ☎ 055(278)1706
- 敷島支所地域課(敷島庁舎) ☎ 055(277)3113
- 双葉支所地域課(双葉庁舎1階) ☎ 0551(20)3651

パブリックコメントを募集します～あなたの意見を聞かせてください～

案件	甲斐市バイオマス活用推進計画の策定
概要	本市におけるバイオマスの現状、活用方法、取組方針、可能性等を示し、廃棄物や未利用資源を主としたバイオマスの活用に関する目標および施策の基本的な方向性を定めるものです。
募集期間	3月15日(金)まで
詳細の閲覧方法	●市ホームページ ●環境課(本館1階) ●敷島・双葉支所各地域課
意見・情報の提出方法	①電子メール 市ホームページの「パブリックコメント制度」の入力フォームをご利用ください。 ②FAX 055(278)2046 ③郵便 〒400-0192 甲斐市篠原2610 甲斐市 生活環境部 環境課 宛 ④持参 提出先 ●環境課(本館1階) ●敷島・双葉支所各地域課 ※FAX・郵送・持参の場合は、必ず意見書の様式をご使用ください。(用紙は、閲覧場所で配布) ※意見書には必ず「案件」、「氏名」および「連絡先」を明記してください。
ご意見・情報を提出できる人	●市内に住所を有する人 ●市内に事務所または事業所を有する人および法人その他の団体 ●市内の事務所または事業所に勤務している人 ●市内の学校に在学している人 ●本案件により直接的な利害関係を有すると認められる人
その他	●お寄せいただいたご意見・情報に対する個別回答はいたしませんのでご了承ください。 ●記載していただいた個人情報、提出内容を確認する場合に利用し、厳重に保護・管理されます。
問い合わせ先	環境課 環境保全係 ☎055(278)1706 ☎055(278)2046

スポーツ ニュース

sports news

スポーツグループリーダー研修会

山梨学院大学水泳部監督の神田忠彦さんを講師に迎え、研修会を行います。

平成25年度に市内スポーツ施設利用団体登録を申請している団体は、必ず1人参加してください。なお、スポーツ施設利用希望者でなくても、市民であれば誰でも受講できます。



神田忠彦さん

日時 3月7日(木)
 昼の部 午後1時30分～
 夜の部 午後7時30分～

場所 敷島総合文化会館大ホール(昼・夜の部共通)

内容 ①研修会
 講師 山梨学院大学水泳部 神田忠彦さん
 演題 「私の指導理念」
 ②スポーツ施設利用者説明会
 ※スポーツ施設利用団体には、研修会終了時に登録証を交付します。

その他 駐車場が混雑しますので、車でお越しの際は乗り合わせをお願いします。

■問い合わせは…スポーツ振興課

スポーツ安全保険加入のご案内

平成25年度のスポーツ安全保険の受付が始まります。この保険は、スポーツ活動を安心して行うために作られた、営利を目的としない互助共済的な補償制度です。5人以上のグループであれば誰でも加入できます。

保険対象
 ①スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動などの際の傷害事故
 ②第三者に与えた損害(事故の内容、過失割合等査定があります)
 ③心不全などの突然死(見舞金の支払)

保険期間
 平成25年4月1日午前0時から翌年3月31日正午まで(申込受付は平成25年3月から)

加入方法
 ①平成24年度加入団体
 申請用紙が直接代表者宛てに送付されます。
 ②新規加入団体
 スポーツ振興課窓口および市内公民館に申請用紙が用意してあります。

保険内容
 詳しい内容については、スポーツ振興課窓口および市内公民館にある申請用紙をご覧ください。

■問い合わせは…スポーツ振興課

スポーツ施設開放日程はP16・17のカレンダーをご覧ください。

■申し込み・問い合わせは…
 スポーツ振興課(新館2階)
 ☎055(278)1698 FAX 055(278)2047

爽快(創甲斐)こども水泳教室

市では、創甲斐教育事業の一環として、平成21年度から「爽快こども水泳教室」を実施しています。この教室は、就学前の児童や小学生の初心者・初級者を対象に行われ、楽しく水に親しみ、泳ぎの基本動作を身につけることを目的としています。来年度も引き続き実施を予定していますので、たくさんの方の参加をお待ちしています。

なお、日程・申込方法などの詳細については、市内の小学校・幼稚園・保育園などへ配布する募集要項をご覧ください。

開催場所(施設により、開催しない時期があります。)

- ・双葉B&G海洋センター
- ・敷島B&G海洋センター
- ・Kai・遊・パーク

■問い合わせは…スポーツ振興課

スキー教室が開催されました

市体育協会スキー部は、1月19日(土)、2月16日(土)、長野県爺ヶ岳スキー場において、市内の小学生以上を対象とした日帰りスキー教室を開催しました。

教室には、2日間合わせて約120人が参加。参加者は、自分のレベルに合った指導を受けながらスキーを楽しみました。



第8回甲斐市スポーツ少年団ジュニアリーダー研修会報告

来年度の主将やキャプテンを務める予定の小学5年生を対象としたジュニアリーダー研修会が、1月26日(土)に竜王北部公民館において開催され、各団から60人の団員が参加しました。スポーツ少年団の歴史やリーダーの役割についての講義を受けた団員たちは、熱心にメモを取り、リーダーとなる心構えを学びました。また、班に分かれてのレクリエーションや軽スポーツ活動を通じ、他種目の団員との親睦を深めました。



Kai遊パーク Kai・遊・パーク 平成25年度第1期 各種フィットネス教室参加者募集

参加者と期間が決まったレッスンです。(各レッスン60分)
 4月から9月まで開催される各レッスンの参加者を募集します。
 なお、申し込み者多数により定員を超えた場合は抽選となります。先着順での決定ではありません。その際、キャンセル待ち順位も抽選します。定員に満たないクラスへの参加申し込みは可能です。

No.	レッスン名	開催期間	開催時間	レッスン内容	
スタジオレッスン	1	かんたんダンベルトレーニング	4月9日～9月3日 毎週火曜日	午後1時～	ダンベルを使用した簡単な有酸素運動やストレッチを行います。筋肉を活性化させ、脂肪燃焼や健康増進に効果的です。
	2	シェイプアップウォーキングエクササイズ	4月10日～9月4日 毎週水曜日	午前10時30分～	音楽に合わせて、歩くことを中心とした有酸素運動です。足元が不安な人でも安心してしなやかな筋肉づくりを行えます。
	3	ダイエットエアロビクス	4月11日～9月5日 毎週木曜日	午前10時30分～	軽快なリズムの全身運動で心肺機能を高め、スレンダーなボディを求めるならこの教室が効果的です。
	4	カラダづくり教室		午後2時15分～	足腰の筋力やバランス感覚、反射神経等を衰えさせない運動やレクリエーションを交えた楽しいレッスンです。
	5	ピラティス	4月9日～9月3日 毎週火曜日	午前10時30分～	身体の内側にある筋肉を鍛え、基礎代謝をアップさせる効果があります。呼吸法によってリラックス効果もある究極のエクササイズです。
	6		4月11日～9月5日 毎週木曜日	午後1時～	
	7	リラクソヨガ①	4月12日～9月6日 毎週金曜日	午前10時30分～	正しい呼吸法による有酸素運動で脂肪を燃焼させるとともに、身体の歪みを改善し、バランスを整える効果があります。
	8	リラクソヨガ②		午前11時45分～	
プールレッスン	9	初心者アクアウォーキング	4月9日～9月3日 毎週火曜日	午前11時～	音楽に合わせて水中でウォーキングや軽運動を行います。足腰の筋肉を無理なく鍛えるのに効果的なレッスンです。
	10	女性のためのアクアエクササイズ	4月10日～9月4日 毎週水曜日	午前10時45分～	軽快な音楽に合わせて行うアクアエクササイズは、陸上での運動の約3倍の運動量。水の抵抗を利用して、効率よくシェイプアップすることができます。水に顔をつけないので、泳げない人でも安心です。
	11		4月11日～9月5日 毎週木曜日	午後1時～	
	12	女性のための水泳教室(初級)	4月10日～9月4日 毎週水曜日	午後1時～	息継ぎなしクロールができる女性を対象としたレッスンです。基本動作を習得しながら、クロールの呼吸練習を中心に25m泳げるようになることを目標にします。
	13		4月12日～9月6日 毎週金曜日	午後2時15分～	
	14	女性のための水泳教室(中級)	4月10日～9月4日 毎週水曜日	午後2時15分～	クロールで25m以上泳げる女性を対象としたレッスンです。4泳法の技術を習得します。目標は、1泳法以上50m泳げるようになることです。
	15		4月12日～9月6日 毎週金曜日	午後1時～	

※「女性のための水泳教室」については、参加者の泳力によってクラスの変更をお願いする場合があります。

申込方法 次のいずれかの方法でお申し込みください。※電話・メールでの申込受付はできませんのでご了承ください。
 ① Kai・遊・パーク受付窓口 ② FAX 055(276)0089
 ③ 郵送 〒400-0117 甲斐市西八幡1896-2 Kai・遊・パークレッスン参加者募集宛
 ※②と③による申し込みの場合は、以下の必須事項を明記してください。

＜申し込みの必須事項＞
 ●氏名(ふりがな明記) ●郵便番号 ●住所 ●電話番号 ●希望レッスン名とナンバー(複数レッスン申込可)

受付期間 3月1日(金)～7日(木) 各日午前10時～午後9時(開館から閉館まで)
 ※4日(月)は休館日のため、Kai・遊・パーク窓口での受付はできません。
 ※郵送の場合は、7日(木)の消印有効。

参加料 事前に4月から9月までの参加料(保険料・受講料)2,000円を受付窓口で納入していただきます。納入後は返金できませんのでご了承ください。また、納入の際にレッスン時の施設利用料として、回数券(11枚綴り)、得トク利用券(50回分)、年間利用券(1年間)のいずれかをご購入いただけます。既にいずれかをご購入いただいている場合は、そのまま利用可能です。

その他
 ◎抽選結果・納入期限については、3月中旬頃に郵送にてご連絡します。
 ◎複数のレッスンへの申し込みが可能ですが、「第1希望」「第2希望」の受け付けはしません。また、複数のレッスンへ申し込む場合は、レッスンごとに参加料がかかります。
 ◎お友達同士での申し込みでも、抽選となった場合には考慮できませんのであらかじめご了承ください。
 ◎レッスンに参加決定した人の権利は他人へ譲渡できませんので、必ず申し込み者本人がレッスンにご参加ください。

■申し込み・問い合わせは…玉幡公園(Kai・遊・パーク) ☎055(276)4189

■健康増進課(本館1階)	☎055(278)1694
■敷島支所地域課(敷島庁舎)	☎055(277)3113
■双葉支所地域課(双葉庁舎1階)	☎0551(20)3651
■長寿推進課(新館1階)	☎055(278)1693
■敷島保健福祉センター(月曜休館)	☎055(277)7311
■市社会福祉協議会竜王支所	☎055(279)1112

●平成25年度 総合健診および人間ドック(特定検診含む)が始まります

平成20年度から、医療制度改革に伴って40歳～74歳の方は特定健診・保健指導が保険者に義務付けられています。特定健診とは、メタボリックシンドロームの予防に力を入れた健診体制です。保健指導は健診結果に基づいて、メタボリックシンドロームの予防に関する生活習慣を見直し改善していくために行われます。詳細は、次の日程で今後各世帯に発送される「健診受診者及び総合健診申込書」の案内をご覧ください。

●年齢(加入医療保険の種類)に応じて「健診受診者及び総合健診申込書」が異なります。世帯によっては2部送付される場合があります。

●社会保険(本人)は市の健診・人間ドックは対象外となります。また、社会保険扶養家族の人であっても、加入医療保険の種類によっては市の総合健診・人間ドックが受けられない場合があります。詳細は加入医療保険者にお問い合わせください。

●総合健診と人間ドックの併用はできません。

●人間ドックは申込期間に申請が必要となります。社会保険扶養家族の方は、申請の際に「特定健診受診券」が必要となりますので、交付方法などは加入医療保険者にお問い合わせください。

	申込対象者	地区	「健診受診調査及び総合健診申込書」送付時期	健診時期	人間ドック
前期	●国民健康保険の人 ●社会保険扶養家族で20～39歳の人 ●後期高齢者保険の人	敷島地区	2月中旬	5月～6月	4月～12月
		双葉地区	3月上旬	6月～7月	
		竜王地区②	4月上旬	7月～8月	
		竜王地区①	4月下旬	8月～9月	
後期	●社会保険扶養家族で40～74歳の人	前期と同時期に送付(地区ごと)		10月～11月	

※人間ドックは40歳以上が対象です。

竜王①: 竜王1区～4区、上篠原区、古村区、新居区、富竹新田1区～4区、竜王新町1区～7区、竜王仲町区、名取区

竜王②: 上記地区以外

※転入者で申し込みをしておらず、受診希望のある人

は、健康増進課までお問い合わせください。

■申し込み・問い合わせは…健康増進課、敷島・双葉支所各地域課

●平成24年度 子宮頸がんワクチン予防接種について

市では子宮頸がんの全額助成事業を次のとおり実施しています。助成を受ける人は、健康増進課または敷島・双葉支所各地域課で申請をしてください。

対象 中学1年生相当年齢～高校1年生相当年齢となる女子

※高校2年生相当年齢となる女子については平成23年度に本事業の助成を受け、1回目または2回目まで接種している場合に限り対象となります。

助成期日 平成25年3月31日まで

持ち物 母子健康手帳・印鑑

※これまでに接種券の発行を受けた人で、引き続きの接種において接種券が不足する人は追加分の申請をしてください。また、お手元に残っている接種券の有効期間が平成24年3月31日までとなっている場合は、引き続き平成25年3月31日まで使用可能です。

■申し込み・問い合わせは…健康増進課、敷島・双葉支所各地域課

●高齢者肺炎球菌予防接種費用を一部助成

市では、高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の一部助成を行っています。肺炎球菌は肺炎、気管支炎、副鼻腔炎、中耳炎、髄膜炎などを引き起こす細菌の一つであり、接種することによって予防効果が期待できます。

助成対象 ◎65歳以上の市内在住者

◎60～64歳の市内在住者で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいがある人

※脾臓摘出手術を受けた人は助成対象外

助成額 接種費用の2/3を助成(上限5,000円)

※助成回数は1回のみ、生活保護世帯の方は全額助成

接種方法

健康増進課または敷島・双葉支所各地域課窓口で助成券の申請をし、その場で助成券と予診票を発行。その後、接種を希望する指定医療機関に予約し接種を行ってください。(医療機関では、接種費用から助成額を差し引いた額が自己負担となります。)

持ち物 印鑑(朱肉を使うもの)

■申し込み・問い合わせは…健康増進課

●在宅介護者座談会 ～日頃の悩みや体験を話してみませんか～

介護の悩みを語り合い介護者同士交流する座談会を開催します。初めての人もぜひご参加ください。

日時 3月15日(金) 午前10時～11時30分

場所 敷島保健福祉センター

内容 ・県介護福祉士会「在宅介護の工夫やコツ」
・介護者同士の情報交換、交流など

対象 在宅で高齢者や障がい者を介護している市内在住者

参加料 無料

■申し込み・問い合わせは…市社会福祉協議会竜王支所

●高齢者等配食サービス事業

在宅のひとり暮らし高齢者や高齢者等世帯の生活の改善を図るとともに、安否確認を兼ねて夕食をお届けします。

対象 自ら調理することが困難な65歳以上のひとり暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯の人、身体障害者手帳または療育手帳の交付を受けている人など

利用料金 1食200円

申込受付 訪問調査が必要になるため、まずはお気軽にお問い合わせください。

■問い合わせは…長寿推進課

ストレッチ & リズム体操 運動プログラム作成

敷島保健福祉センター内軽運動室を利用して、楽しく健康づくりを始めてみませんか。受講料は無料ですが、1回につき施設利用料200円が必要となります。(68歳以上の人は150円)

●ストレッチ & リズム体操教室

中高年齢の人向けのメニューです。音楽に合わせてみんなで体操をします。手軽に楽しく健康づくりを始めてみましょう。

日時 3月15日・22日・29日、4月5日・12日・19日の金曜日【全6回】
午後2時～3時(45分程度)

対象 20歳以上の市内在住者

内容 リズム体操・ピラティス・ヨガ等

定員 8人(先着順)

申込受付 3月6日(水)午前10時から電話受付または軽運動室で直接受付

●運動プログラム作成

健康運動指導士により、運動プログラムの作成と安全で適切な運動器具等の使い方を指導します。

日時 3月15日・22日・29日の金曜日
午後3時～4時

申込受付 予約制のため希望者はご連絡ください。

■申し込み・問い合わせは…敷島保健福祉センター

献血にご協力をお願いします

病気やけがなどで輸血を必要としている人の尊い生命を救うため、献血のご協力をお願いします。
献血には、献血者の健康を守るとともに、輸血を受ける人の安全性を高めるために、さまざまな基準が設けられています。冬場には特に血液が不足します。献血の条件などをご理解のうえ、多くの方のご協力をお願いします。

●献血の日程

日時	3月25日(月)
午前	9時30分～11時30分
午後	0時30分～3時30分
場所	甲斐市役所新館 東側駐車場
主催	竜王ライオンズクラブ
協力	甲斐市商工会 甲斐市

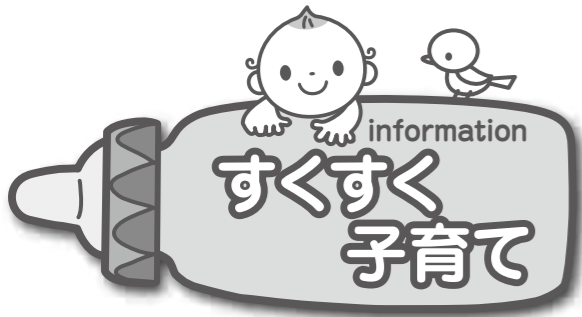
●献血で健康管理を

※対象年齢は16歳から69歳までです。65歳以上の献血は、健康を考慮し60～64歳の間に献血経験がある人に限ります。
※献血する人、輸血する人の安全のためにさまざまな基準があり、献血をご遠慮いただく場合もあります。
※成分献血は実施していません。

■問い合わせは…健康増進課(本館1階)
☎055(278)1694



保健



■健康増進課(本館1階)	☎055(278)1694
■子育て支援課(新館1階)	☎055(278)1692
■敷島支所地域課(敷島庁舎)	☎055(277)3113
■双葉支所地域課(双葉庁舎1階)	☎0551(20)3651
■市社会福祉協議会敷島本所	☎055(277)1122
■竜王子育てひろば(竜王東児童センター2階)	☎055(278)1120
■敷島子育てひろば(敷島総合文化会館内)	☎055(277)1762

お問い合わせ先一覧

マタニティー

母子健康手帳の発行

日時 午前8時30分～午後5時15分(平日のみ)
場所 健康増進課、敷島・双葉支所各地域課

持ち物 印鑑
 ※妊娠中の心配事がありましたらご相談ください。

■お問い合わせは…

健康増進課、敷島・双葉支所各地域課

マタニティクラス・ママパクラス

開催場所 敷島保健福祉センター
「第4課 お産について」

日時 3月18日(月)
 午前9時30分～正午
対象 市内在住の7か月過ぎの妊婦とその家族

持ち物 母子健康手帳

「第1課 妊娠中の生活・妊娠体操」

日時 4月8日(月)
 午前9時30分～正午
対象 市内在住の5か月過ぎの妊婦とその家族

持ち物 母子健康手帳、バスタオル、運動できる服装

「ママパクラス」

日時 3月12日(火)
 午後7時～9時
対象 市内在住の7か月過ぎの妊婦とその家族

持ち物 母子健康手帳、父子健康手帳(ない人は当日配布します)

※それぞれ申し込みが必要となりますので、開催日の4日前までにご連絡ください。

■申し込み・問い合わせは…

健康増進課、敷島・双葉支所各地域課



子育て

竜王子育てひろば

「ドラひろば」
 親子で楽しめる手遊び、読み聞かせ、紙芝居などを行います。
日程 毎週金曜日

午前10時30分～11時

パパDOひろば

「運動能力を引き出す遊び」

日時 3月16日(土)
 午前10時30分～11時30分

対象 10か月児～3歳の親子

定員 10組(完全予約制)

※定員になり次第締切。

■申し込み・問い合わせは…

竜王子育てひろば

敷島子育てひろば

「ぼけっとひろば」

童謡や絵本の読み聞かせ、わらべうたなどのふれあい遊びを親子で楽しみましょう。

日程 3月6日・13日の水曜日
 午前10時30分～正午

場所 敷島総合文化会館2階和室

対象 0歳～3歳の親子

子育て相談

保育園・児童館の情報提供、育児相談を行っています。
(日・月曜日、祝日休館)

子育て相談専用電話

☎055(277)1260

■お問い合わせは…敷島子育てひろば

離乳食(前期・後期)教室

◆前期対象

日時 3月25日(月)
 午後1時30分～4時

対象 平成24年9月生まれ

場所 竜王保健福祉センター

◆後期対象

日時 4月8日(月)
 午後1時30分～4時

対象 平成24年7月生まれ

場所 竜王保健福祉センター

※申し込みが必要となりますので、1週間前までにご連絡ください。

■申し込み・問い合わせは…

健康増進課、敷島・双葉支所各地域課

子育てサロン“クローバー”

親子の交流や情報交換を兼ね、楽しいひとときを過ごしませんか。

日時 3月19日(火)
 午前10時～正午

場所 敷島保健福祉センター

内容 歌と手遊び・お花を作ろう

定員 20組(定員になり次第締切)

対象 未就園児と保護者

参加料 無料

■申し込み・問い合わせは…

市社会福祉協議会敷島本所

子育てしゃべり場

甲斐市3地区民会議後援による、未就学児の保護者を対象とした座談会形式のカウンセリングです。

日時 3月8日(金) 午前10時～
場所 敷島公民館

※事前申し込みが必要です。

■申し込み・問い合わせは…

敷島地区教育相談電話

☎055(277)1400

子育て支援センター「ヤンチャリカ」

「縄とびピョンピョンとべるかな？」

日時 3月8日(金) ※雨天中止
 午前10時30分～

集合場所 ドラゴンパーク管理棟

申込方法 当日、集合場所にて

「みんなでアンパンマンに変身だぁー！」

日時 3月14日(木) 午前10時～
場所 働く婦人の家(万才761番地)

定員 40組(完全予約制)

申込方法 3月4日(月)

午前9時30分から電話受付
(定員になり次第締切)

「トンネルサーキット☆ミ」

日時 3月26日(火) ※雨天中止
 午前10時30分～

集合場所 ドラゴンパーク管理棟

申込方法 当日、集合場所にて

■申し込み・問い合わせは…

光保育園(下今井2374番地1)
 ☎0551(28)1566

げんき甲斐 親子で遊ぼう

「ひなまつりだよ！1・2・3」

日時 3月19日(火)
 午前10時30分～11時30分

場所 竜王ふれあい館

対象 0～3歳の親子

定員 30組(完全予約制)

申込受付 3月5日(火)

午前9時から電話または窓口で受付(定員になり次第締切)

■申し込み・問い合わせは…

子育て支援課

●乳幼児健診(日程、会場の変更希望のある人は、事前にご連絡ください。なお、対象の人には個人通知します。)

内容	実施月日	受付時間	対象地区	実施場所	持ち物
4か月児健診 【H24.11月生】	3月21日(木)	午後1時10分～ 1時30分 ※午前中の受付は 致しません	敷島・双葉	双葉保健福祉センター	母子健康手帳、バスタオル、保険証、印鑑
	3月27日(水)		竜王	竜王保健福祉センター	
11か月児健診 【H24.3月生】	3月22日(金)		竜王	竜王保健福祉センター	
	3月26日(火)		敷島・双葉	敷島保健福祉センター	
1歳6か月児健診 【H23.8月生】	3月7日(木)		竜王	竜王保健福祉センター	
	3月12日(火)		敷島・双葉	敷島保健福祉センター	
2歳児健診 【H22.11月生】	3月5日(火)	竜王	竜王保健福祉センター		
	3月13日(水)	敷島・双葉	双葉保健福祉センター		
3歳児健診 【H21.9月生】	3月6日(水)	敷島	敷島保健福祉センター		
	3月14日(木)	竜王	竜王保健福祉センター		
	3月19日(火)	双葉	双葉保健福祉センター		
3歳児視聴覚・尿検査 再検査日	3月6日(水)	午後3時30分～ 4時30分		敷島保健福祉センター	母子健康手帳、健診時に配布した再検査用紙
	3月14日(木)			竜王保健福祉センター	
	3月19日(火)			双葉保健福祉センター	

●予防接種を受けましょう(予防接種当日は、必ず保護者同伴で接種を行ってください。)

対象	予防接種の種類	特記事項	実施場所	持ち物	接種料金
乳幼児	BCG、3種(2種)4種混合、麻疹風しん混合第1期、日本脳炎、ポリオ	日本脳炎予防接種に係る特例 ※平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた人で積極的勧奨の差し控えにより第1・2期の予防接種が終了していない人は20歳になるまでの間に接種することができます。	指定医療機関 ※指定医療機関以外の主治医のもとで接種を希望される場合は、お問い合わせください。	母子健康手帳 保険証 予防診票	無料 ※決められた年齢以外での接種や、接種間隔を過ぎる場合は、自己負担となりますので注意しましょう。
年長児	麻疹風しん混合第2期	ポリオについて ※平成24年10月23日から4回目の追加接種も定期的な予防接種の対象となりました。			
9歳以上 13歳未満	日本脳炎第2期				
11歳以上 13歳未満	2種混合				
中学1年相当	麻疹風しん混合第3期	※第3・4期に限り、保護者が同伴できない場合、保護者が予防診票についている同意書に署名することで接種可能です。			
高校3年相当	麻疹風しん混合第4期				

【市内指定医療機関】

林野医院・竜王リハビリテーション病院・清水内科循環器科・中沢クリニック・杉田小児科医院・芦沢内科小児科医院・竜王レディースクリニック・保坂メディカルクリニック・三枝病院・三井小児科医院・大久保医院・小山医院・敷島クリニック・大沢医院・大房整形外科眼科医院・桜こどもクリニック・中島医院・双葉クリニック・響が丘整形外科・ふたば内科消化器科医院

●4種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)について

平成24年11月から、新たに4種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)が導入されましたが、現在ワクチンが不足しています。今年度末までには十分量が供給される予定ですが、しばらくの間ワクチンが足りない状況が続く見込みです。4種混合ワクチンが接種できない人は、百日せきによる重症化が懸念されるため主治医と相談して、3種混合ワクチンと単独の不活化ポリオワクチンを接種してください。

●平成24年度 ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチン予防接種について

市では、国の子宮頸がんなどワクチン接種緊急促進事業として、ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチンの全額助成事業を次のとおり実施しています。助成を受けるためには、健康増進課または敷島・双葉支所各地域課で申請してください。

対象 2か月以上～5歳未満児
期日 平成25年3月31日まで
持ち物 母子健康手帳・印鑑

※これまでに接種券の発行を受けた人で、引き続きの接種において接種券が不足する人は追加分の申請をしてください。また、お手元に残っている接種券の有効期限が、平成24年3月31日までとなっている場合は、引き続き平成25年3月31日まで使用可能です。

■お問い合わせは…健康増進課、敷島・双葉支所各地域課



情報ひろば

行政

高齢者福祉基礎調査にご協力をお願いします

市では、高齢者世帯を把握し今後の高齢者福祉の向上を図ることを目的として、毎年4月1日現在の65歳以上の高齢者を対象とした高齢者福祉基礎調査を実施しています。地区民生委員により調査を行いますので、ご協力をお願いします。

お問い合わせは…

長寿推進課 画
☎055(278)1693

医療費抑制にご協力をお願いします

国民健康保険は、病気やけがをした場合、誰もが安心して病院で受診できるように、加入者が収入に応じて保険料を支払い、医療費をまかなうという「相互扶助」の制度です。平成23年度の国民健康保険1人当たりの医療費は、278,442円(前年度対比107.2%)と年々増加傾向にあり

ます。このまま増え続けると、国民健康保険制度を維持するために国民健康保険税が引き上げられることとなります。

日ごろから適度な運動やバランスのとれた食生活をし、定期的に健康診断を受け、早期発見・治療により重病化を招かないようにすることが医療費の抑制につながります。みなさんのご協力をお願いします。

◎上手なお医者さんのかかり方

・同じ病気で重複受診・はしご受診はしない。
・診療時間内に受診する。
・かかりつけ医をもつ。
・窓口無料化による安易な受診は控える。
・シエネリック医薬品の利用を検討してみる。

◎シエネリック医薬品とは…

新薬の特許が切れた後に製造販売される薬のことで、薬の有効成分や効果は同じですが、開発費がかからないため低価格となっています。医薬品にかかる自身の負担を軽減するだけでなく、医療費を減らすことにも繋がります。

※年々増加する医療費をまかなうためには、国民健康保険税の納付が重要となりますので、必ず納期限までに納付するようお願いいたします。

■お問い合わせは…
保険課 画
☎055(278)1665

止し、尊い生命と財産を守ることを目的としています。火災予防運動期間中は、市内全域で消防署・消防団による防火を呼びかける啓蒙活動を行うとともに、午後9時にサイレンを鳴らします。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

■お問い合わせは…
上水道課
☎055(276)0734

水道事務所からのお知らせ

蛇口やパッキン・節水コマの取り替えなどの軽微な修繕・改造は工事申請の必要はありませんが、新築・改築・取り壊しによる撤去などには申請が必要となります。なお、漏水修理に伴い、水道使用料の減免措置が受けられる場合がありますので、市指定給水装置工事業者に依頼してください。

■お問い合わせは…
敷島地区教育相談電話
☎055(277)1400
双葉地区教育相談電話
☎0551(28)7681
竜王地区教育相談電話
☎055(276)7521

春の全国火災予防運動

3月1日(金)～7日(木)の1週間、「消すまでは、出ない行かない、離れない」をスローガンに、春の全国火災予防運動が実施されます。この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、市民のみなさんに防火に対する意識を高めていただくことにより、火災の発生を防

指定給水装置工事業者(新規)

廣瀬住設
(中央市東花輪953-15)
☎055(273)8780
横谷設備
(笛吹市石和町河内259-10)
☎055(262)1822

無料法律相談

離婚、相続、土地、建物の賃借、交通事故等の消費者問題などの相談を無料で受け付けます。
※相談内容は厳秘扱いです。
日時 3月8日(金) 午後1時～4時

春休み映画会「ワンピースフィルムZ」が諸事情により上映できなくなりました。ついては上映作品を「仮面ライダー×仮面ライダーウィザード&フォーゼMOVIE大戦アルティメイタム」に変更します。鑑賞をご期待していたお客様、誠に申し訳ございませんでした。

困…本館 敷島庁舎
新…新館 双葉公民館

双葉ふれあい文化館だより

●甲斐ふれあい寄席「落語教育委員会」

日時 3月2日(土)
午後5時開演
(午後4時30分開場)

出演 柳家喜多八さん
三遊亭歌武蔵さん

料金 前売 3,300円
当日 3,500円
(全席指定)

※未就学児入場不可。



●春休み映画会「ワンピースフィルムZ」

日時 3月30日(土)
①午前11時上映開始
②午後2時上映開始

料金 500円(全席自由)

※チケットは、双葉ふれあい文化館のほか、敷島総合文化会館、市内公民館で発売中。

■申し込み・問い合わせは…

双葉ふれあい文化館事務室
☎0551(20)3660

講座・教室

木 教室

県産の木材を使って、イスを作ります。ぜひ、ご参加ください。

日時 3月23日(土)
午前9時30分～11時30分
場所 竜王ふれあい館
対象 市内在住の親子
定員 30組(先着順)
参加料 1組800円

イベント

歩け歩け大会

日時 4月8日(月)
午前10時～
※雨天の場合は10日(水)
集合場所 双葉ふれあい文化館南側駐車場

行程

双葉ふれあい文化館→水辺公園→信玄堤→ドラゴンパーク→双葉ふれあい文化館(全長9.2km)
対象 60歳以上の市内在住者
定員 150人(先着順)
参加料 無料
申込受付 3月11日(月)午前9時から電話にて受付

申し込み・問い合わせは…

市社会福祉協議会敷島本所
☎055(277)1122

●公民館ふれあい講座

■受付開始…3月6日(水)午前9時から電話にて受付(定員になり次第締切) ■受講料…無料(教材費実費)

■受講対象…市内在住者および市内に勤務している18歳以上の市人

◇敷島公民館 ■申し込み・問い合わせは…☎055(277)4111

講座名	内容	定員	期間/時間	教材費/持ち物
震災から学ぶ (講師:災害防災ボランティア若草地区連絡会)	東日本大震災での被災地からの教訓を聞き、地震直後の安否確認など防災寸劇を通して学びます。	30人	3月12日(火) 午後7時30分～9時	無料/筆記用具
初心者むけ布細工 (講師:清水信子)	和の布で、かわいい小物を作ります。(公民館に見本有り)	15人	3月15日・22日の金曜日 午後1時30分～3時30分	1,000円/絹糸、絹針、筆記用具、はさみ

警察からののお知らせ Police information

学年末の少年非行防止にご協力を

まもなく学年末休みとなります。この時期は、卒業・進学・就職など少年の生活環境や人間関係が大きく変わり、新しい生活への期待感・不安感・開放感などが交錯し生活のリズムが乱れがちになります。

このような生活環境の変化に伴い、家出や飲酒・喫煙等の不良行為や薬物乱用等の非行に走ったり、さらには福祉犯被害に遭う少年が少なくありません。

少年の非行を防止するためには、大人社会そのものが規範意識を高めて「親子のふれあいと対話のある明るい家庭づくり」をし、家庭が少年の居場所であることを実感させることで不安を解消させ、将来への希望を見出させることが重要です。

警察では、少年を取り巻く有害環境浄化活動や非行の前兆である不良行為等の早期発見と早期指導を行うため、「街頭補導活動の強化」、「各警察署の少年相談やヤングテレホン相談」などの活動を行っています。

市民のみなさんのご協力をお願いします。

■問い合わせは…
荏崎警察署 ☎0551(22)0110

能力開発セミナー
県立就業支援センターでは、パソコンの操作や資格試験対策等、さまざまな仕事に役立つ講座を実施しています。事業所の人材育成や在職者のスキルアップにご活用ください。
申し込み方法等、詳細は問い合わせください。
■申し込み・問い合わせは…
県立就業支援センター
☎0555(251)3210

第18回中小企業組合まつり
先着2,013人への来場者プレゼントをはじめ、当地グルメフェアや山梨の産業・特産品フェア、山梨のゆるキャラ大集合など、イベントも盛りだくさんです。
ぜひご家族そろってお越しください。
日時 3月23日(土)
午前9時～
場所 アイメッセ山梨
(甲府市大津町)

※入場無料
■問い合わせは…
県中小企業団体中央会
☎055(237)3215
■耳の日フェスタ「耳の日記念講演会」
日時 3月3日(日)
午後1時～
場所 岡島ローヤル会館8階
「ホール」
内容
・記念講演
「きこえを良くする手術ー人工内耳のしくみー」

人工内耳装用者の体験発表
・専門医による相談会
参加料 無料
※申し込み不要。直接お越しください。
■問い合わせは…
日本耳鼻咽喉科学会山梨県
地方部会事務局
☎055(273)9765
春の「きこえ」講座「おひばり」
無料相談会
お子さんの「きこえ」や「ことば」のことで不安のある人はご相談ください。

※相談内容は厳秘扱いです。
日程 3月17日(日)・18日(月)
午前9時～午後5時
場所 県立ろう学校
(山梨市大野1009)
相談内容
「きこえ」「ことば」に関する悩み
「きこえ」「ことば」に不安のあるお子さんの育児相談・教育相談
聴力測定、補聴器相談
参加料 無料
申込受付
3月13日(水)午後5時までに電話またはFAXにて受付
■問い合わせは…
県立ろう学校「きこえ」と「ことば」の相談支援センター
☎0553(22)1378
☎0553(22)6419

今月の表紙

表紙の写真は、勤労青少年ホームで行われた教養講座「キックスタイル」の様子を撮影したものです。

甲斐市の人口 74,487人(-173) (平成25年1月末現在)
日本人 73,460人(-155)
男性 36,410人(-104) 女性 37,050人(-51)
外国人 1,027人(-18)
世帯数 29,761世帯(-318) ()内は前月比

■発行日/平成25年3月1日
■発行/甲斐市 ☎400-0192 山梨県甲斐市篠原2610
■編集/秘書政策課 ☎055(278)1678 ☎055(276)7216
■ホームページ http://www.city.kai.yamanashi.jp

甲府CATV「テレビ回覧板」
市の生活情報やイベント情報を文字と音声でお届けします。
月曜～日曜
8:40～、17:30～、21:30～
こちらのQRコードを携帯で読み取ると、甲斐市の携帯ホームページを表示します。



ふれあい歌謡発表会

主催 市文化協会歌謡研究部
日時 3月17日(日)
午後1時～
場所 敷島総合文化会館
内容 歌謡研究部メンバーによる発表
■問い合わせは…市文化協会
歌謡研究部(矢澤)
☎055(277)3633

スポーツ

し、地域の発展に寄与することを目的として運営されている公共的な団体です。
●会員になるには
対象 健康で、働く意欲のある60歳以上の市内在住者
年会費 2,000円
●会員の仕事
植木の剪定、除草、清掃、農作業、障子・襖・網戸の張り替え、ペンキ塗り替え、家事援助など
●入会説明会
日程
毎月第2・第4水曜日
午後1時30分～
(休日の場合は翌日)
場所 シルバー人材センター
持ち物 筆記用具
申込受付
電話にて事前受付
●仕事を依頼したいとき
お困りのことがありましたらご相談ください。
■申し込み・問い合わせは…
公益社団法人 峡中広域シルバー人材センター
☎055(279)6626
「ご存知ですか」
「検査審査会」
検査審査会は、選挙権を持っている県民の中から抽選で選ばれた11人の審査員によって構成されており、あなたも審査員に選ばれる可能性

今年も「チャレンジデー」に参戦します



毎年5月の最終水曜日に世界中で一斉に開催されるスポーツイベント「チャレンジデー」。人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して運動やスポーツを行った人の「参加率(%)」を競い合います。

市では2010年から参戦し、今年で4回目となります。昨年大阪府柏原市との対戦では惜敗しましたが、70.5%の高い参加率を記録しました。

今年のチャレンジデーは、誰にでもできる健康づくりとして、市が推進するラジオ体操を中心に参加していただきたいと考えています。みんなで元気に体を動かして、チャレンジデーを楽しみましょう。

実施日 5月29日(水)
場所 市内全域
※詳細は、今後広報誌等でお知らせします。

■問い合わせは…
甲斐市チャレンジデー実行委員会(スポーツ振興課内)
☎055(278)1698

「きこ話」に用心

高齢者を中心に、株や社債取引にまつわるトラブルが多発しています。知らない人からの電話や郵便による「未公開株・社債」などの勧誘にご注意ください。
◎電話勧誘等にすぐ応じない。
◎もつて話を安易に信じない。
◎よく分からない商品(未公開株など)には手を出さない。
◎無登録業者による未公開株の売り付けは、原則として無効です。

※不審に思ったら、すぐに相談窓口にご相談ください。
相談窓口
・財務省関東財務局証券監督第1課
☎048(613)3952
・荏崎警察署
☎0551(22)0110
・県民生活センター
☎055(223)1366
・県民生活センター(地方相談室)
☎0554(45)5038
■問い合わせは…財務省関東財務局証券監督第1課
☎048(613)3952

その他情報

シルバー人材センター
会員募集
シルバー人材センターは、高齢者に就業の機会を提供

平成25年度第1期

健康づくりを楽しもう

らくらくかんたん運動教室

参加者募集

高齢者のみなさんが楽しく体を動かして、毎日の生活の中に無理なく健康づくりの運動を取り入れてもらうための「らくらくかんたん運動教室」を実施します。

この教室では、温水プールとジムの2コースを用意。それぞれの教室の初日と最終日に骨量、脂肪量等の値の変化を体組成計によって測定し、運動による効果や体の状態を把握することができます。

初めての人でも大丈夫。興味のある人はどうぞお気軽にご参加ください。

コース

● ジムでらくらく運動コース(第1期)

内 容 椅子に座って関節・筋肉を動かす運動やレクリエーションを交えて楽しく運動を行うコース

実施日 水曜クラス 4月10日～7月3日
金曜クラス 4月12日～7月5日
※水曜クラスまたは金曜クラスを選択

実施時間 午後1時15分～2時15分

● プールでかんたん運動コース(第1期)

内 容 水の特性を生かして全身のバランスや日常動作が楽になる運動を行うコース

実施日 火曜クラス 4月9日～7月2日
木曜クラス 4月11日～7月4日
※火曜クラスまたは木曜クラスを選択

実施時間 午前10時15分～11時15分



オリエンテーション



ジムコース



プールコース

実施回数 各クラスとも週1回【全13回】

参加費 無料

対象者 市内に住所がある65歳以上の人(介護保険料の滞納がない人)
主治医からの運動制限がなく、自己責任での教室参加が可能な人
※プールでかんたん運動コースは身長140cm以上の人

会場 「Kai・遊・パーク」温水プールまたはトレーニングルーム

定員 各クラスとも定員22人
※初参加者を優先します。定員を超えた場合は抽選にて決定します。

送迎 送迎希望者は申し込みハガキに記入してください。ただし、送迎ルートにより曜日の変更をお願いする場合がありますので、ご了承ください。(運転できない人を優先)

※各クラス定員7人

※乗降の補助員はつきません。ご自身で乗降可能な人に限ります。

申込締切 3月12日(火) 当日消印有効

申込方法 ハガキに郵便番号・住所・氏名・氏名フリガナ・性別・生年月日・年齢・身長・電話番号・ご希望コースのクラス・送迎希望の有無・本教室の過去の参加回数(全12項目必須)をご記入のうえ、郵送してください。
※お電話ではお申込みできません。

※1人1教室のみの申し込みに限ります(一人が複数の教室に参加することはできません)。

※参加の可否・送迎の時間等については後日連絡をします。

郵送先 〒400-0117 山梨県甲斐市西八幡 1896-2 玉幡公園総合屋内プール
「Kai・遊・パーク」らくらくかんたん運動教室 係

■問い合わせは…玉幡公園(Kai・遊・パーク) ☎055(276)4189

長寿推進課(新館1階) ☎055(278)1693



この印刷物は環境にやさしい
大豆油インキで印刷しています

再生紙を使用しています